

質 疑 応 答 書

件名 内部系共通基盤システム構築・運用保守等業務委託

		整理番号 (仙台市記入欄)							
質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)							
1	P5_(i) (m) : バックアップ対象：本番環境及び検証環境の全てのデータとの記載がありますが、データバックアップは内部事務系システム側で実施する、との記載もごさい。共通基盤側でのバックアップ対象は、システム領域(ドライブ)、機器設定情報ファイル、共通基盤側で出力するログの認識で問題ありませんでしょうか。	各内部事務系システム側でデータバックアップを取得しますが、共通基盤側でも仮想サーバー毎にイメージバックアップを取得してください。また、機器設定ファイル及び共通基盤で出力するログも取得してください。							
2	P5_(i) (m) : バックアップ対象としているデータベースについて、各システム側で導入・構築するデータベースは含まず、本調達範囲で導入される製品に組み込みデータベースがあれば取得する認識で問題ないでしょうか。	お見込みのとおり、本調達範囲で導入するデータベースについてバックアップ対象としてください。各内部事務系システム側のデータベースについては、質問番号1の回答のとおり、サーバーのイメージバックアップを取得してください。							
3	P5_(i) (h), (o) / P22 (i) b (j) : 無停電電源装置は(h)に記載の通り、二重化する(機器(PDU)から商用電源への接続は行わない)認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。							
4	別紙2 : スペックに記載していない機器(監視用端末、ヘルプデスク用端末、庁内LAN接続用スイッチ、監視用スイッチ、負荷分散装置、ファイアウォール、ルータ)について、想定する機種やスペック、台数をご提示願います。	本調達の受注者が導入する機器構成(台数、消費電力、ラック数等)により変動するため、契約後に受注者側で仕様書の要求事項を満たせる構成を提案し、本市の承認を得てください。							
5	P6_b(b) : 新システムと庁内LANを接続するネットワーク機器について、1Gbps×4ポート以外に考慮が必要なポート数及びポート速度、台数についてご教示願います。	「質疑応答書 別紙1」のとおりです。							
6	P6_b(c) : ファイアウォールの選定に必要となる各内部事務系システムの通信要件又は想定機種名をご教示願います。また、通信制御を行う範囲として①本調達機器～庁内LAN間、②本調達機器内のシステム間、いずれを想定しているかご教示願います。	「質疑応答書 別紙1」のとおりです。							
7	P6_b(d) : 負荷分散装置を選定するため、現時点で想定するリクエスト分散方式、セッション維持方式、冗長化方式(ホットスタンバイ/コールドスタンバイ)をご教示頂くか、想定機種名についてご教示願います。	「質疑応答書 別紙1」のとおりです。							
8	P16_(y) d : 別途物理環境でDBサーバーを追加できるような拡張性とは、共通基盤側からプロセッサライセンスに影響しないようにストレージのみをDBサーバーへ提供できるような拡張性機能を備えておく認識でよいでしょうか。	物理DBサーバーやストレージを追加で設置することになった場合に、本調達範囲のサーバーに接続できる拡張性を確保してください。							
9	P16_(y) d : 内部事務系システムごとに年間約400GBのデータ増分に対応できる拡張領域を有することとの記載について、その有しておく拡張領域は別紙1のNo35 その他に記載の拡張領域分(約9TB)を確保すればよろしいでしょうか。	年間約400GBのデータ増分に対応するための拡張領域は、契約後に各内部事務系システム側と調整のうえ、当初より各仮想サーバーに見込んだ設計としてください。 別紙1のNo.35の拡張領域は、上記とは別に確保してください。							
10	P25_(2) 7 : 各内部事務系システムの操作を熟知すること、との記載について、各内部事務系システムの操作を熟知する手段(各内部事務系システムの操作手順書、操作環境、不明点のヒアリング窓口等)をご提供頂けるのでしょうか。 また、上記を利用し習熟に必要となる期間は令和6年10月以前に何か月程度確保されているのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> 各内部事務系システムの操作手順やヒアリング窓口は提供する想定です。操作環境については、契約後に各内部事務系システム側と調整のうえ決定します。 各内部事務系システム側で稼働後3ヶ月間は専用ヘルプデスクを設置するため、その期間内に習熟を図ったうえで、専用ヘルプデスク終了時に引き継ぎを受けてください。 							
11	P29_(y) : バックアップソフトウェアの使用法問合わせ対応との記載がありますが、本調達に含まれるシステムバックアップ用のソフトウェアを指しているか、または各内部事務系システムで調達するデータバックアップ用のソフトウェアを指しているかご教示願います。後者の場合に本調達で見	本調達に含まれるバックアップ用のソフトウェアを指します。							

	込む必要があるライセンスがあればご教示願います。	
12	別紙1： 注意書きに、必要リソースは現時点の想定であり、各業務システムの調達後、受注者と調整の後決定する。との記載がありますが、CPUのクロック数変更や拡張領域（リソース）として想定している以上のリソース追加が発生する可能性があり得るといえることでしょうか。	少量のリソース追加であれば、拡張領域の使用や同一システム内でのリソース按分の見直し等の対応を実施してください。 大量のリソース追加となった場合は、別途協議することとします。
13	別紙1： #12の可能性がある場合、機器構成（価格）への影響度を図り本調達の公平性を確保するため、全体リソースのうち、例えば「±10%程度を見込むこと」といった目安をご教示願います。	全体リソースのうち、+5～10%程度を見込んでください。
14	別紙2（ソフトウェア）： No3にRed Hat Enterprise Linuxも搭載可能な拡張性を有することとの記載がありますが、将来的にRed Hat Enterprise Linuxを導入することが可能である機器選定をしておけばよい認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
15	別紙3： 共通基盤システムサーバー内に連携用のデータを格納する領域の必要容量をご教示願います。	150GB以上を確保してください。
16	別紙3： ファイルサーバー機能に格納されるファイルは各システム側で原本を保持している想定のため共通基盤側のバックアップ対象に含まない認識でよろしいでしょうか。	本調達の受注者が、ファイルサーバー専用で仮想サーバーを構築することを想定しています。こちらも本調達におけるシステムバックアップ対象に含めてください。
17	P6_c(a)： 「外部監視にあたっては専用回線を用いる等、必要なセキュリティ対策を講じること」とありますが、専用回線以外の必須のセキュリティ対策について最低限実装が必要となる機能や項目があればご教示願います。	ファイアウォールを設置して、庁内から庁外へのアクセスのみ許可し、庁外からのアクセスを拒否するようにしてください。
18	P16_ウc(a)： 「物理サーバーのうち1台が故障しても、残るサーバーを稼働することでシステム利用が継続できる構成とすること。」の物理サーバとはHCIの1ノード障害までの可用性を担保するという認識で良いでしょうか。	「ノード」という語が、仮想化構成における物理サーバーを指すという認識であれば、お見込みのとおりです。
19	P17_ウe(b)： 「バックアップデータを市庁舎から遠隔地に保管できるようにすること。」とはバックアップデータを格納したLTOメディアを遠隔地に保管する想定で問題ないでしょうか。	LTOメディアを別途本市が契約する遠隔地保管の事業者と本市センター内で授受する方式、または本市センター内に設置する遠隔地保管用ストレージにバックアップデータをコピーする方式のうち、いずれかの方式を契約後に本市から指定するので、どちらにも対応可能とさせていただきます。
20	別紙2（ソフトウェア）： 業務システム要件でVMware vSphereのバージョンに指定があれば明示願います。特にご指定がない場合、「7.x」を前提としたソフトウェアにて構成を検討致します。	特に指定はありません。また、運用保守期間にソフトウェアがサポート切れにならないよう対応してください。
21	P24_ク： 「一定期間（約1か月程度）技術者（SE等）により、常駐サポートができる体制を準備」とは情報システムセンターに運用者以外のSEが令和5年/10月から1か月間程度常駐するという意味でしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、運用者のみで十分な常駐サポートが提供できるのであれば、運用者と同一のSEでも可とします。
22	P26_(イ)： 「本市が求めるログ等の情報について、取得し提供する」対象に記載の内容で、以下は提供できない認識ですが問題ないでしょうか？ ・b バックアップ状況：各システム側で導入するデータバックアップの実行状況を含む各種ログ ・c ジョブ監視状況：各システム側で導入するジョブ監視機能（製品）の実行状況を含む各種ログ ・d ログ監視状況：各システム側で構築した機能（製品）に関する各種ログ（APサーバアクセスログ、DBトランザクションログ、OSイベントログ、各種バッチ処理等の実行ログなど）	各内部事務系システムへ払い出すゲストOS内部の情報は提供不要です。ただしハイパーバイザー等のソフトウェアから取得できるゲストOSの情報は提供できるようにしてください。
23	P23_キ(ア)： 動作検証（テスト）に記載のある種類と目的・内容は、仮想化基盤上に構築された各システム側にて確認・担保を取る必要がある項目があり、各システムへの引渡し前に本調達の受注者による確認が難しい項目あります。（テストデータを使用した負荷・性能テスト、各システム側で設計する機能テスト） 本調達範囲で評価すべき項目を改めて明示願います。	以下のいずれかの方法により、本調達の受注者側でテストを実施してください。 ・各内部事務系システムでなければ確認できない範囲について、各内部事務系システム側と調整のうえ、合同でテストを実施する ・本調達の受注者側で負荷を想定してテスト環境を構築し、想定通りに動作するかを確認する

24	P5_イ(n) : 外部媒体への出力範囲はバックアップ範囲全部となる認識 でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
25	別紙2 (ハードウェア) : 各内部事務系システムが機器を持ち込み接続する可能性がある ため、1システムあたり2ポートずつ空けておくこと(ネット ワークの速度は内部事務系システム受注者と協議のうえ 決定すること)との記載について、調達品の選定に影響が あるため、ポート種別(ex. 10GBASE-T等)をご教示願いま す。	10GBASE-Tのポートを準備してください。
26	P4_イ図表3 : 今回調達した機器が接続する庁内LANスイッチの台数をご教 示願います。	庁内LAN側L2スイッチ2台から、それぞれ2ポートずつの払い出しを想 定しています。
27	別紙1 : データバックアップ領域が人事給与のみ(No. 18)となっ ておりますが、この領域は各内部業務システム全体で利用す る領域の認識でよいでしょうか。	委託仕様書別紙1のNo.18については、人事給与・庶務事務システムのみ で使用します。人事給与・庶務事務システム以外のデータバックア ップについては、ゲストOSに割り当てた領域内、または各内部事務系シ ステム側で別途準備する機器に保存します。
28	P15_(ウ)b : 稼働後に性能が出ない原因がサーバーの構成機器やソフト ウェアであった場合、機器等の増設、代替機器への交換を 協議の上で対応すること、との記載について、調達仕様書 の仕様を満たしている場合に発生する費用は本調達に含ま ない認識でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
29	P4_イ図表3 : 監視用スイッチは10Gでなくてもよいでしょうか。	バックアップ等における十分な通信性能を担保できるのであれば、契約 後に本市の承認を得たうえで構成を見直すことも可能です。
30	別紙1 : No. 35拡張領域の備考は、※3の仕様で検討する認識でよ いでしょうか。	※3に限らず、サーバ群全体の拡張領域として使用できるスペックで検 討してください。
31	P5_(イ)h) : 各ハードウェアは二重化構成との記載があるが、各内部事 務系システムの業務稼働に影響の無いバックアップサー バー(サーバー、ストレージ、FCスイッチ)、バックアップ 装置は対象にならない認識でよいでしょうか。	バックアップのみに使用する機器等、業務停止への影響がない機器に おいては、二重化を必須とはしません。ただし、故障時に迅速に修理 や交換等の対応が可能な設計としてください。
32	P16_(ウ)c(b) : 業務データの領域のRAID6相当とは、HCI基盤上の物理ディ スクが2本同時に障害となった場合も業務継続できる構成 でよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
33	P19_f(a)No. 6 : パッチ適用のため、庁内LAN側の既設WSUSを利用できる認識 でよいでしょうか。	庁内LAN側のWSUSサーバを利用する構成、及び本システムのサーバが自治体 情報セキュリティクラウドを経由してパッチを取得する構成のどちらも対応可能 であることから、システム設計時に本市と協議し決定することとします。
34	P29_(イ)a : ソフトウェアサポートは24時間/365日でしょうか。	24時間365日のソフトウェアサポート契約を必須とはしませんが、休日 や夜間に障害が発生した場合に対応できる体制を構築してください。
35	P5_(イ)(1)/P27_(ウ)c : ソフトウェアは期間中、保守可能な安定したバージョンと すること、との記載がありますので、稼働期間中のパー ジョンアップは発生すると認識しております。ただ、ハイ パーバイザを含むソフトウェアについて、他サイトではパー ジョンアップに失敗し、システムが長時間停止するケースが ございます。そのため、本番環境とは別に必要最小限の検 証環境を準備し、バージョンアップによる影響を確認すべ きと考えます。検証環境の要否について、仙台市様の見解 をご教示願います。	内部系共通基盤システム専用の検証環境の設置を必須とはしませんが、 本調達受注者の環境等で事前に影響調査を行うことが困難で、運 用保守期間中に実施するバージョンアップの作業品質を保証するこ とが困難な場合は、検証環境の構築を検討し、契約後本市にご提案くだ さい。
36	P35_8(1) : 本業務委託契約書第21条に定める委託料は、同契約書第20 条で定める業務完了届に基づき、同契約書「別記内訳書」 のとおり区分払いとする。 との記載がありますが、別記内訳書をみますと、運用・保 守業務は6ヵ月毎の内訳になっており、支払いも同様かと思 われますが、キャッシュフローの観点から、この期間を毎 月または3ヵ月毎等に変更頂くことは可能でしょうか	申し訳ありませんが、変更することはできません。

注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合(入札・見積に必要な事項に限る。)にのみ提出して下さい。

注2 提出期間を過ぎた場合は、受理しません。

注3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

質 疑 応 答 書

件名 内部系共通基盤システム構築・運用保守等業務委託

		整理番号 (仙台市記入欄)							
質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)							
1	<p><仕様書 p.3 5-(1)-ア-(ア)構築期間> ・内部系共通基盤システムから各内部事務系システムに仮想サーバー等のリソースを提供開始する時期は、令和5年10月以降と考えてよろしいでしょうか。</p>	令和5年10月1日から提供開始できるようにしてください。							
2	<p><仕様書 p.3 5-(1)-ア-(イ)-a 機器仕様(ハードウェア基盤)> ・「各内部事務系システムが必要とするリソース」として別紙1「各業務システムリソース要件」と別紙2「機器詳細仕様(①ハードウェア)」No.1の「備考」を満たせば、性能要件は満たしていると認識してよろしいでしょうか。</p>	別紙2のNo.1以外の箇所や、委託仕様書の「5 本業務の内容」や「8 その他」、「9 付表」等、公告されている資料の性能に係る箇所をすべて確認してください。							
3	<p><別紙1 各業務システムリソース要件> ・備考に CPU の要件が記載ありますが、仮想化基盤(HCI)サーバーに搭載するCPUとして、ベースクロック 2.4GHz 以上、最大クロック 3.7GHz 以上の製品を選定することでよろしいでしょうか。</p>	左記のとおり、ベースクロックが別紙1の要件を満たすCPUを選定してください。							
4	<p><仕様書 p.4 5-(1)-ア-(イ)-a> ・「図表3 共通基盤システムハードウェア構成概要図」の右下に「内部事務系システム運用保守事業者」と記載があるため、リモート保守に見受けられます。 このリモート保守用のネットワークに関するアドレス設計、ファイアウォールのセキュリティ設定は本業務内での対応と想定していますが、リモート回線手配及び回線接続用ルータの設定は各内部事務系システム導入業者の作業範疇である認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>・庁外から本市システムセンターへのアクセスは認めていないため、保守作業については現地対応を基本とします。ただし本市システムセンターから運用保守事業者への監視通報は可能であるため、休日夜間を含め運用保守事業者の環境において監視を行ってください。</p> <p>・リモート保守用ではなく、外部(本調達受注者の監視拠点)への発報用として、回線の手配及びルーターの手配、機器の設定作業等を、本調達の受注者が実施してください。</p>							
5	<p><仕様書 p.5 5-(1)-ア-(イ)-a-(m)> ・各内部事務系システムにバックアップ領域の提供とありますが、具体的にシステム領域のバックアップ容量としては「別紙2 No18 データバックアップ領域」を用意することでよろしいでしょうか。 また、人事給与・庶務事務システム用のデータバックアップ領域と読み取れますが、他業務システムに同様の記載がございません。他業務システムのデータバックアップ領域見込みを御教示ください。</p>	委託仕様書別紙1 No.18のデータバックアップ領域は、人事給与・庶務事務システムのみで使用します。人事給与・庶務事務システム以外のデータバックアップについては、ゲストOSに割当てた領域内、または各内部事務系システム側で別途準備する機器に保存します。							
6	<p><仕様書 p.5 5-(1)-ア-(イ)-a-(m)> ・「仮想サーバーごとにシステムバックアップを取得すること。」とありますが、例えばWindows Serverであれば、システムドライブのみをバックアップ対象とする、といった考え方でよろしいでしょうか。 各業務システムの設計においてシステムとデータをドライブ単位で分ける設計を想定しております。</p>	システムドライブだけではなく、仮想サーバー毎に全体のイメージバックアップを取得してください。 また、機器設定ファイル及び共通基盤で出力するログも取得してください。							

質 問 事 項	回 答 (仙台市記入欄)
<p>7 <仕様書 p.5 5-(I)-ア-(イ)-a-(m)> ・「差分バックアップの場合は、定期的に完全バックアップを行う」と記載がありますが、差分バックアップではなく、増分バックアップの機能について記述しているものと推察します。 バックアップ方式としては完全バックアップ、差分バックアップ、増分バックアップのいずれかとし、増分バックアップの場合は、定期的に完全バックアップを行うことでよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>8 <仕様書 p.5 5-(I)-ア-(イ)-a-(m)> ・「バックアップタイミング：1回/1日（内部事務系システムに影響のない時間帯、かつ開庁日の7時には完了していること。）」となっていますが、D2D2T 構成とした場合のテープへのバックアップ時間も開庁日の7時までに完了させる必要がある認識でよろしいでしょうか。この場合、各業務システムに対しバックアップ領域へのデータバックアップ許容時間を指定させていただくことは可能でしょうか。</p>	<p>※「データバックアップ許容時間」の定義が不明のため、バックアップタイミングについて回答します。 バックアップデータ量が増大しバックアップ時間が大きくなった場合は、ディスクへの1次バックアップを午前7時までに完了させ、テープへの2次バックアップを午前7時以降に実行することも可能とします。ただし、バックアップ時間に全体で24時間近く要する等、バックアップを日次で取得することが難しくなるような事態にならないような設計としてください。</p>
<p>9 <仕様書 p.5 5-(I)-ア-(イ)-a-(m)> ・「バックアップ世代数：3世代以上」とありますが、最小で3日前まで戻せればよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>10 <仕様書 p.5 5-(I)-ア-(イ)-a-(m)> ・外部媒体への保存は p.5 5-(I)-ア-(イ)-a-(m) に記載された要件と異なる認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>質問の意図が不明ですが、日次のバックアップ結果を外部媒体にも保存するようにしてください。</p>
<p>11 <仕様書 p.6 5-(I)-ア-(イ)-d-(a)-①> ・データ連携用共有フォルダは、バックアップ対象外の認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>本調達の受注者が、ファイルサーバー専用仮想サーバーを構築することを想定しています。こちらも本調達におけるシステムバックアップ対象に含めてください。</p>
<p>12 <仕様書 p.7 5-(I)-ア-(イ)-d-(c)-①> ・「仮想ネットワーク装置（仮想スイッチ、仮想ロードバランサー、仮想ファイアウォール）は、別紙2機器詳細仕様（①ハードウェア）のNo.10、No.11では「仮想アプライアンス又は物理機器のいずれかを準備すること」となっていますが、同一の機器を示しているのでしょうか。この場合、仮想化基盤（HCI）上で稼働させる仮想アプライアンスである必要はない認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。仮想アプライアンスと物理的な機器のどちらも可とします。</p>
<p>13 <仕様書 p.8 5-(I)-ア-(イ)-d-(c)-②> ・内部事務系システムのOSは本業務に含まれますが、OSサポート（仮想サーバーのダンプファイル解析など）は各内部事務系システム受託者の範囲でよろしいでしょうか。</p>	<p>OSサポート（メーカーとのサポート契約）も本調達受注者の範囲とします。</p>
<p>14 <仕様書 p.16 5-(I)-ウ-(ウ)-c-(b)> ・「業務データの領域は RAID6 相当以上」の記載は、仮想化基盤（HCI）サーバーが2台故障しても稼働に影響がないことと捉えればよろしいでしょうか。</p>	<p>「RAID6相当以上」の記載は、物理サーバー内のディスクが2本同時に障害となった場合も業務継続できる構成を指しています。 仮想化基盤（HCI）サーバーにおいては、保存する業務データが冗長化される想定です。仮想化構成における物理サーバー1台が故障しても業務を継続できる構成であれば問題ありません。</p>
<p>15 <仕様書 p.16 5-(I)-ウ-(ウ)-d> ・「内部事務系システムごとに年間約400GBのデータ増加することを想定している。」との記載は、別紙1 No.35の「拡張領域」に含まれるのでしょうか。</p>	<p>年間約400GBのデータ増分に対応するための拡張領域は、契約後に各内部事務系システム側と調整のうえ、当初より各仮想サーバーに見込んだ設計としてください。 別紙1のNo.35の拡張領域は、上記とは別に確保してください。</p>

質 問 事 項		回 答 (仙台市記入欄)
16	<p><仕様書 p.18 5-(1)-ウ-(ウ)-f-(a)> ・No.7の「マルウェア対策」に関して、内部系共通基盤システムで使用する管理サーバー・PC等が対象でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。各内部事務系システムに払い出すサーバーのマルウェア対策は、各内部事務系システム側で実施します。</p>
17	<p><仕様書 p.20 5-(1)-エ-(ウ)> ・「内部事務系システムに対するロードバランサーの設計、庁内LANと内部事務系システム間のFWの設計及びパラメーター設定等の設計書を作成すること。」と記載がありますが、この設計は内部事務系システム受託者自身でファイアウォール、ロードバランサーの設定をできるように、適切なセキュリティ設計を行う認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>本調達の受注者がファイアウォール、ロードバランサーの設定を行うことを原則とします。</p>
18	<p><仕様書 p.20 5-(1)-エ-(エ)> ・監視対象として、「内部事務系システム受注者から監視を依頼されたソフトウェア等」とありますが、具体的にどのような監視を想定すればよろしいでしょうか。この監視を実現するために必要な設備や操作マニュアル等は監視の依頼があった内部事務系システム受注者から提供される認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご提案いただくソフトウェア次第ですが、本調達範囲のソフトウェアで監視可能な項目のうち、内部事務系システムで監視が必要な項目が発生するケース等を想定しています。その場合、監視に必要な情報は内部事務系システム側から提供を受ける想定です。</p>
19	<p><仕様書 p.23 5-(1)-キ-(ア)> ・「性能テスト」に対して、テスト結果に承認いただけたのうち、各業務からパフォーマンス不足の問合せに対し、対応策を検討した結果、ハードウェア増強が必要と判断される場合は、追加費用も含め協議させていただき認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
20	<p><仕様書 p.24 5-(1)-ケ-(ア)> ・「(ア) 導入支援」に記載されている内容は、リソース割り当てを申請形式とし本運用常駐者が変更する対応であれば不要と考えておりますが、必須事項でしょうか。</p>	<p>申請形式とした場合でも、各内部事務系システムの導入作業の支援は必要となる認識です。運用保守作業の一環とすることで効率化が可能な場合は、契約後本市にご提案ください。</p>
21	<p><仕様書 p.27 5-(2)-ウ-(オ)-d> ・「ウイルス対策ソフトの定義ファイル等を定期的に最新化し」とありますが、貴市ネットワーク経由でインターネット通信を許可いただくことは可能でしょうか。もしくは、貴市ウイルス対策ソフトのサーバーから定義ファイルをダウンロードすることを許可いただけるでしょうか。</p>	<p>どちらも対応可能であることから、システム設計時に本市と協議し決定することとします。</p>
22	<p><別紙2 No.1> ・「CPUのオーバーコミットを実施する場合は、オーバーコミット率を200%以下とすること」とありますが、仮想化基盤(HCI)サーバーが1台故障した際も遵守される必要があるでしょうか。</p>	<p>ハードウェア障害に起因する縮退運転時は、一時的にオーバーコミット率が200%を超過しても許容するものとします。ただしシステム設計時に内部事務系システムの処理量等を確認し、業務が停止するほどの大幅な性能低下を起こさないような設計としてください。</p>
23	<p>・プロダクトのライセンス認証でインターネット通信が必要となる場合、貴市セキュリティポリシー準拠の基、インターネット通信の許可は頂けるでしょうか。</p>	<p>自治体情報セキュリティクラウドを経由してのインターネット通信は可能です。</p>
24	<p><仕様書 p.28 5-(2)-ウ-(キ)-b-(b)> ・内部事務系システムのFAQは内部事務系システム事業者にて作成、提供いただける認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

質 問 事 項	回 答 (仙台市記入欄)
<p>25 <仕様書 p. 8 5-(1)-ア-(イ)-d-(c)> 運用管理基盤本調達の範囲は内部事務系システムのOS提供までとし、提供後のOSに対するパッチ適用やウイルス対策等は本調達の範囲外であり、各内部事務系システム事業者が実施するとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおり、ゲストOSのパッチ適用及びウイルス対策は各内部事務系システム側で実施します。</p>
<p>26 <仕様書 p. 17 5-(1)-ウ-(ウ)-e-(b)> バックアップ媒体 (LTO テープ) の遠隔地保管について、ローテーションの間隔および遠隔地に保管する世代数をご教示ください。</p>	<p>現時点では以下のとおり。ただし、システム設計時に遠隔地保管業者と調整のうえ決定することとします。 ・ローテーションの間隔:1ヶ月に1回 ・遠隔地に保管する世代数:1世代</p>
<p>27 <仕様書 p. 38 9-(1) No. 10> 設定値に「年間あたり1件未満」とありますが、年間あたり1件以下と捉えてよろしいでしょうか。</p>	<p>委託仕様書の記載のとおり、人的要因による障害発生が年間あたり1件未満となるよう、SLAを設定する想定です。</p>
<p>28 <仕様書 p. 38 9-(1) No. 7> 今回調達するハードウェア(サーバー、ストレージ、ネットワーク機器等)、ソフトウェア(バックアップ管理ソフトウェア、仮想化ソフトウェア、サーバー用OS等)の納品ドキュメントの記載内容を最新化する認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>構築業務における設計ドキュメントだけでなく、運用保守業務における納品ドキュメントも最新化してください。</p>
<p>29 <仕様書 p. 39 9-(1) No. 23~26> ・セキュリティに関する対象は、内部系共通基盤の管理サーバーおよびPCなどという認識でよろしいでしょうか。 各内部事務系システムに関するサーバーは除く認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>・「操作履歴」「ウイルス定義ファイルの更新」「セキュリティパッチの適用」についてはお見込みのとおりです。 ・「ゲストOS管理」については、各内部事務系システムに払い出しているゲストOSについても、ハイパーバイザー等から把握できる範囲で管理してください。</p>
<p>30 <仕様書 p. 39 9-(1) No. 24> ・本調達の受注者が構築したシステムのうち、各内部事務系事業者が設定変更のために利用するシステムに対する操作履歴の採取・管理が対象の認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>内部事務系システムの事業者に限らず、本調達の受注者が構築したシステムの操作履歴全部を管理対象としてください。</p>
<p>31 <仕様書 p. 39 9-(1) No. 28、29> ・ヘルプデスク受付用の電話回線、電話機(内線)を貴市から提供いただくこととなりますが、当該設備には応答時間や応答時間順守率を計測するための機能はありますか。</p>	<p>どのような機能を指しているか不明ですが、通話時間を記録する機能、不在着信を記録する機能はありません。ただし、本市と調整のうえ、本調達の受注者が電話機を持ち込むことは可能です。</p>
<p>32 <仕様書 p. 38 9-(1)> ・SLAの実現方法、計測方法は要件定義等で決定する認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>運用設計時に案を作成し、本市の承認を得てください。</p>

注1 この質疑応答書は、仕様書に対して質問がある場合(入札・見積に必要な事項に限る。)にのみ提出して下さい。

注2 受付期間を過ぎた場合は、受理しません。

注3 回答は、入札説明書に記載する期限までに、仙台市ホームページに掲載します。

●内部系共通基盤システム構築・運用保守等業務委託 質疑応答書 別紙1

整理 番号	質問 番号	回答
1-1	5	<p>委託仕様書P.4図表3に記載のとおり、本システムが庁内LANと接続するスイッチは2台で冗長化することを想定しています。</p> <p>以下に、庁内LANと接続する本システム側のスイッチ1台に必要なと想定しているポート数を記載します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁内LANと本システム間の接続ポート:1Gbps×2ポート ・開発用ネットワークと本システム間の接続ポート:1Gbps×2ポート <p>その他、スイッチの冗長化に必要なポート及び本システム内の接続に必要なポート数は受注者が適切に見積もるようにしてください。また、内部事務系システム用のポート(1システムあたり10Gbps×2本)も見積もるようにしてください。</p>
1-1	6	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の機能を保有するファイアウォールを選定してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ルーティング ・パケットフィルタリング ・NAT ・ログ保存 ・不正アクセス検知 ・リモート管理 ・通信制御を行う範囲は、質問事項に記載の①②の他に、庁内から庁外へのアクセス制御(外部への発報のみ可とする)も想定してください。
1-1	7	<p>以下を想定してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リクエスト分散方式:ラウンドロビン、最小接続数のどちらも利用可能であること ・セッション維持方式:ソースIPアドレス、サーバーCookie、SSLセッションIDのいずれも選択可能であること ・冗長化方式:ホットスタンバイ